

お~♪かわいこちいし~教室新聞

「デジタル機器を使つていねど、今や手放せないもの。それは「SDカード」。デジタルカメラにスマートフォン、パソコンの外部記録用にと用途は多彩。セトビレ選ぶ?

今や主流のSDカード

データを記録する外部メモリには、CDやDVDなどのディスク、USBメモリー、それとSDカードがあります。どれもデータを記録する意味では同じものですが、用途に応じて使い分けます。例えば、ディスクメディアは、写真やビデオなどの長期保存用として、USBメモリーは、パソコン同士のデータの受け渡しに、SDカードはデジタルカメラやスマートフォンのデータ記録用に、といったふうに。その中でもSDカードは、パソコン、デジタルカメラ、スマートフォンに共通で使え、使い勝手もよく

最近では最も普及しているメディアもあります。また、その分製造販売しているメーカーも多く、種類も様々あります。購入するとなむと「やで、どれを選んだものか?」と迷います。SDカードの規格には「サイズ」「容量」「速度」があります。では、それぞれのような意味で、見分け方、用途など見ていきましょう。

規格を読み取ろう

大きいSDカードとそれより小さいMicro SDカードです。デジタルカメラにはSDカード、スマートフォンにはMicro SDカードが使われています。アダプターを使えばデジタルカメラにもMicro SDカードは使えます。

容量16GB、128GBなどの表示で、データを保存できる容量です。それと同時にロゴマークには「SDHC」などの表記もあります。最近では大容量でも価格もかなり安価になつてきています。

◎ 速度

機器とデータを読み書きする速度で、早いに越したことはありません。速度の規格は、1つのカードにいろいろ表示されており少々ややこしくなつてします。

・ パスインターフェース

カードと機器側との最大速度の規格です。この規格の速度より早い速度は設定できなくなっています。表は1秒間にどれだけ転送できるかの単位。UHSとExpressのSDカードはまだ登場していません。

・ **スピードクラス**スピードクラスには、ビデオスピードクラス、UHSスピードクラス、スピーデクラスの3つあります。スピードクラスは最低保障速度を示しますが、ポイントを押さえておきましょう。

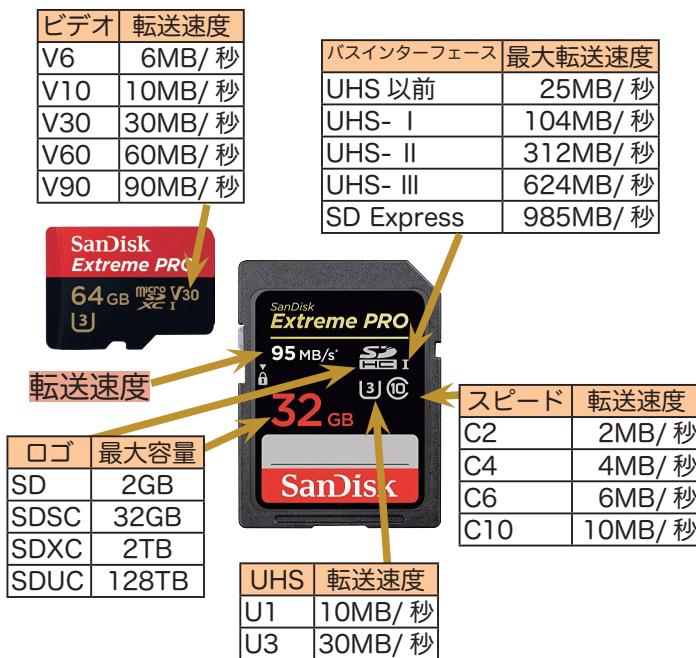
一番のポイントは、記録容量と速度です。容量では、ビデオ用なら大きなサイズを選びましょう。32GBのカードで、フルHDなら約5時間、SDカードの規格には「サイズ」「容量」「速度」があります。では、それぞれのような意味で、見分け方、用途など見ていきましょう。

速度で見ると、特にビデオ録画用に使うカードは転送速度が早いほうがよく、スピードクラスをチェック。4K用ならUHSクラスはU3、ビデオクラスはV30がいいでしょう。

写真用なら連写するよりも考えて転送速度の

早いもの90MB/S(一秒間に90MBの書き込み)以上の方が良いでしょう。

田的に応じて最適なカードを選びましょう。



教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



お~♪かわいこちいし~